

福井県公共工事入札監視委員会の開催概要について

このことについて、令和元年度福井県公共工事入札監視委員会（第3回）を開催しましたので、その概要をお知らせします。

記

1 日 時 令和元年11月18日（月） 13:00～14:30

2 場 所 県庁3階 第2委員会室

3 出席委員 荒井委員、金崎委員、川上委員、藤井委員（五十音順）

4 議事次第

(1) 開会

(2) 議題

- ・入札および契約に係る制度の運用について
- ・抽出事案審議

(3) その他

(4) 閉会

5 会議概要

(1) 入札および契約に係る制度の運用について（令和元年6月1日～令和元年9月30日）

- ・契約件数、落札率の状況について説明
- ・指名停止の運用状況について説明
- ・総合評価落札方式の実施状況について説明

(2) 抽出事案審議

ア 抽出事案1

Q 入札は1者だけだったのか。

A 限られた業者しかできない工事ではないが、結果的に1者だった。入札公告が5月だったため、対応可能な業者の手持ち工事が多く、応札者が少なかったのではないかと推測している。

イ 抽出事案2

Q 総合評価落札方式では基準価格を下回っても失格にならないのか。

A 平成30年度から総合評価落札方式では基準価格を下回っても即失格とはせず、評価値を下げるという方法に改正した。

Q 基準価格を下回ったものが落札することはよく起こるのか。

A 平成30年度の土木一式においては発注した案件の7%から8%ぐらいで起きている。。

ウ 抽出事案3

質問なし。

エ 抽出事案4

質問なし。

オ 抽出事案5

Q 奥越管内の業者で『農業土木』と『河川砂防』の資格がある者で指名業者を選定してもよいと思うが、福井管内まで含めた理由は。

A 奥越管内だけでは資格者数が限られていたため、福井管内も含めて選定した。